



京都光技術研究会

Kyoto Photonics Society

★技術情報の共有

第一線で活躍する大学や企業の有識者が、最新技術の動向解説やニーズの紹介を行います。

★産学公の連携促進

大学教授をはじめとする有識者や光関連企業の技術者・経営者が一堂に会します。専門性の高い議論や情報交換を通じ、企業単独では得られない新たな視点や、産学公の強固なパートナーシップを構築する機会を提供します。

★企業連携による製品開発促進

各企業の強みとなる技術や知見を持ち寄ってグループ化を図り、共同開発により事業化を目指す「企業連携開発システム」の実現に取り組んでいます。

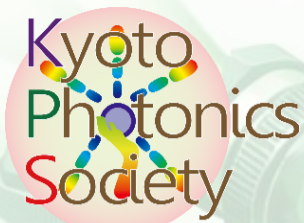
★こんな方におすすめです！

- 光技術に関連することを幅広く習得したい方
- 光関連企業との連携を考えている方
- 他の企業、技術者と情報交換や交流をしたい方



<https://www.kptc.jp/kenkyukai/hikari/>

京都府中小企業技術センター



京都光技術研究会のご案内

入会の条件は“光技術の活用に興味があること”です。
まずは気軽にお問合せ下さい！

■活動概要

当研究会は、光技術を切り口に、企業連携による課題解決や新たな製品開発テーマの立ち上げを目的として活動しています。（現在26者）

また、各企業が強みとする技術を持ち寄ってグループ化し、共同開発を通じて事業化を目指す「**企業連携開発システム**」の実現に取り組んでいます。本システムは、会員企業が持つ技術や課題を元にグループを形成し、各グループによる技術研鑽を通じて、新製品の共同開発や事業化を目指すものです。

企業連携開発システムのイメージ

フェーズⅠ

課題共有とグループ形成

光技術やその活用を切り口としたテーマの立ち上げ



フェーズⅡ

グループ内での技術研鑽

グループ企業での事業や技術に関する課題共有



フェーズⅢ

製品の共同開発と事業化

事業化事例（製品開発と販売）
超広帯域空間位相変調器
UV-NIR SLM



※現在は販売を終了

■活動内容

1. 定例会（年8回）

- ・外部講師による講演
- ・グループごとの研究会（現在3グループ）
- ・アドバイザーによる小講義 他

2. グループ別の技術検討会や見学会（随時）

3. アドバイザー派遣事業（随時）

会員の技術課題解決を目的としたアドバイザー派遣

4. 交流会（随時）

会員間の連携を促進するため、情報交換の場を提供

5. 光ものづくりセミナー（年2回）

研究会活動で見出した光技術の動向やニーズについて知見を深めるため、京都府中小企業技術センターと共同でセミナーを企画・実施

6. 展示会への出展

首都圏等で開催される光技術関連の展示会への、研究会としての共同出展。あわせて、同ブース内における会員企業の自社製品展示

【近年の出展実績】

- ・OPE'18、'19（横浜）
- ・InterOpto(2022)（東京）
- ・InterOpto(2023)（東京）
- ・InterOpto(2025)（横浜）



■会費

年会費：20,000円/社

*1社から複数名での参加が可能です。

■運営体制

◆幹事会

代表幹事：

早坂 昇 /

元 TOWA レーザーフロント株式会社 代表取締役

幹事：

森田 貴彦 / 株式会社システムロード 代表取締役

須田 真通 / 株式会社大興製作所 代表取締役

渡辺 國寛 / マイクロシグナル株式会社 代表取締役

◆アドバイザー

栗辻 安浩 氏 / 京都工芸繊維大学 教授

田中 智子 氏 / 同志社大学 講師

的場 修 氏 / 神戸大学 教授

■お問い合わせ・入会申込先/事務局

京都府中小企業技術センター

応用技術課 電気通信係

TEL：075-315-8634

E-mail：denki@kptc.jp

https://www.kptc.jp/kenkyukai/hikari/

